

韓国旅行業協会（KATA）熊本・大分応援団来訪について ～熊本地震からの復興応援、会長ほか約 200 名が来訪～

平成28年8月22日
(一社)九州観光推進機構

今年4月に熊本地震が発生し、九州への国内外からの旅行のキャンセルが相次ぎ、観光産業は、大きな影響を受けました。「九州観光支援交付金」など、政府の迅速な対応もあり、現在、国内観光客は、着実に回復しつつあります。しかし、外国人観光客の回復は遅れ、特に、韓国からの観光客の回復は、未だ、厳しい状況にあります。

九州への外国人入国者数は、昨年、約283万人と過去最高を記録しました。クルーズ船客を除いても約205万人で、うち約122万人が韓国人でした。

熊本地震の発生を受け、宿泊者数ベース（観光庁速報値）で見ると、今年5月の外国人宿泊者数全体は前年比約28%減、うち韓国人宿泊者数は59%減と大幅に減少しました。

このような状況を受け、今回、韓国旅行業協会（KATA）会長の呼びかけにより、日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所等の協力を得て、韓国旅行会社のほか、メディア関係者約200名の皆様が応援団を結成し、熊本・大分視察のため訪問されます。

なお、KATAでは、同様の事業を東北地方で昨年度、本年度（6月）と2回実施されましたが、同地方以外では、今回の九州での実施が初めてとなります。

記

1 目的

- ①熊本地震の被災地を応援する。
- ②韓日観光交流1,000万人時代を切り開くため、両国の友好ムードを醸成。
- ③熊本地震以降冷え込んだ九州への韓国人観光客の送客強化に向けた現地観光地の復旧状況の視察。

2 主催 韓国旅行業協会、（一社）九州観光推進機構

3 協力 日本政府観光局、熊本県、アジアナ航空

4 事業内容

2泊3日の日程で、熊本県、大分県を視察。併せて、日本国政府、地元自治体等観光関係者との交流会を実施。

(1) 視察期間 平成28年8月26日（金）～8月28日（日）

(2) 視察日程（詳細は別紙のとおり）

< 8月26日（金） >

仁川空港 → 福岡空港 → 太宰府 → 熊本城 → 水基めぐり・内牧温泉
→ ホテル ※歓迎交流会を実施。

KYUSHU TOURISM PROMOTION ORGANIZATION

7F Denki Building Kyosokan, 2-1-82 Watanabedori, Chuo-ku, Fukuoka, 810-0004, Japan
Phone +81 92-751-2943 Fax +81 92-751-2944

九州観光推進機構

<http://www.welcomekyushu.jp/>



< 8月27日(土) >

ホテル → 九重夢大つり橋 → 湯布院 → 別府 → ホテル

< 8月28日(日) >

ホテル → キャナルシティ博多 → 博多タワー → シーサイドももち
→ 福岡空港 → 仁川空港

(3) 歓迎交流会

①日 時 平成28年8月26日(金) 19:00～

②場 所 阿蘇リゾートグランヴィリオホテル

③出席者 韓国側約200名、日本側約30名

[担当]

一般社団法人 九州観光推進機構

海外誘致推進部 西岡、李

広報センター 村岡、幸野

TEL : 092-751-2947 FAX : 092-751-2944

e-mail: qtp@welcomekyushu.jp

KYUSHU TOURISM PROMOTION ORGANIZATION

7F Denki Building Kyosokan, 2-1-82 Watanabedori, Chuo-ku, Fukuoka, 810-0004, Japan
Phone +81 92-751-2943 Fax +81 92-751-2944